

SDGs達成に向けた具体的な取組（要件2）【R5.11.30変更】

項目番号	カテゴリ	チェック項目	取組レベル	【非該当】の場合 選択入力	【予定】の場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載) (【非該当】を選択した場合こちらには理由記載)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																							
1	人権・労働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	基本 (必須)			・職務内容および勤務条件が同じ場合には、一切の雇用、教育、昇進・登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で公正公平な仕組みを構築して実施している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
2		【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	基本 (必須)			・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。 ・ハラスメント研修を実施し、相談窓口を設置している。 ・職場いきいきアドバンスカンパニー認証を得ている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
3		【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	基本 (必須)			・労働基準法等の内容を経営者を含め共有し、30協定の遵守を徹底している。DXの推進により労働生産性を高めている。 ・休日に出勤せざるを得ない場合は原則振替出勤とし、振替休日の取得を以て長時間労働の抑制をしている。								8.5 8.8									
4		【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している	基本 (必須)			・外国人労働者は外国人技能実習生のみであり、適切な処遇や労働環境の整備を受入機関と確認しながら行っている。 ・外国人技能実習制度ベストプラクティス表彰「日本建設業連合会国際委員長賞」受賞				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
5		【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・全社員及び協力業者向けの安全大会を年2回実施している。 ・安全に関する研修、eラーニング等を全社員に随時行っている。 ・安全衛生上の不具合事象はすべて会社ポータルサイトに掲載し水平展開している。			3					8									
6		【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	基本 (必須)			・メンタルヘルスに関する方針と計画を策定している。 ・メンタルヘルスに関する職場の理解を促進するための研修を実施している。			3														
7		【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	基本 (必須)			・多様な人材を採用し、福利厚生も全社員同じ制度を適用。 ・バリアフリーのオフィス環境を整備している。 ・定年の65歳以降も再雇用で継続勤務が基本的に運用されており、給与条件は定年前と変わらない働き方ができる。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
8		【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	基本 (必須)			・ヤマウラアカデミーという教育システムを構築し、全部門で基本業務の動画を作成し、いつでも観ることができ、基本能力を高める取り組みをしている。 ・職務や役割に応じた階層別、専門別教育体系を整備している。				4	5.5			8	9								
9		【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	基本 (必須)			・同一労働条件であれば、賃金・福利厚生は、雇用形態に拘らずすべて同一の制度としている。					5.5			8.5		10.2 10.3							
10		【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・都道府県協会けんぽ、健保連に「健康企業宣言」を行い、健康経営優良法人の認定を取得している。			3					8									
11	環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	基本 (必須)			・産廃はマニフェスト管理を徹底して、排出先業者の管理を行っている。 ・環境パトロールや整理整頓を徹底し、無駄な廃棄物を出さない。											11.6 12.4		14.1				
12		【エネルギー・温室効果ガスの現状把握】 ・自社のエネルギー使用量、温室効果ガス排出量を把握している	基本 (必須)			・Scope1・2は把握している。Scope3は推定計算をしている。							7.3						13				
13		【省エネ・温暖化対策の計画・取組】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	基本 (必須)			・2021年度比で2030年にはScope1・2で38%のGHG排出量を削減する目標を立て、SBTiの認定を取得済み。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14		【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	基本 (必須)			・ISO45001(OHSAS18001)を認証取得しており、有害化学薬品を特定して適切な運用をしている。			3.9			6.3					11.6 12.4						

[illegible]

項目 番号	カテ ゴリ	チェック項目	取組 レベル	【非該当】 の場合 選択入力	【予定】の 場合 選択入力	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																	
							1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																								
29	製品・サービス	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・自社生産物の使用時に想定されるリスクの洗い出しとアフターサービスを実施している。 ・ISO9001(統合システムPAS99)を取得済。			3.9									12.4						
30		【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	基本 (必須)			・顧客からのクレーム対応など、品質を保証する仕組みを構築している。 ・お客様アンケートを実施して社内共有する体制・ルールを策定、その声を活かす活動を実施している。 ・ISO9001(統合システムPAS99)を取得済。									9									
31		【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・小水力発電設備の導入に対しトータルサポートをしている。 ・ZEH、ZEB対応の建築物の設計、施工をしている。 ・使い捨ての木製型枠でなく、FRP製のリユース素材で軽量の型枠の特許を取得して施工に利用している。						6						12	13	14	15			
32		【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・再生可能エネルギーとして小水力発電設備の開発を推進している。 ・ZEH、ZEB対応の建築物の設計、施工をしている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
33	地域・社会貢献	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本 (必須)			・薬品や油等の土壌汚染や水質汚染には特に注意して施工している。 ・地域へ事前の説明会などを実施、地域への影響の把握を行い改善に努めている。 ・GHG排出量を計算して削減に努めている				4					9		11	12		14	15		17	
34		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・自治体への寄付、スポーツ振興事業等への協賛をしている。 ・地域の防災活動に参画し、「駒ヶ根市消防団協力事業所」の認定を受けている。				4							11			14	15		17	
35		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ (任意)			・当社の株主優待にて、地元企業の生産する食品を約40種類ラインナップし、約50,000個を全国の株主に毎年送っている。								8	9		11	12	13					
36	組織体制	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本 (必須)			・経営理念、社訓、パーパス等を明文化し、会社のビジョンとして方向付けし、経営計画を策定している。 ・経営者が理念を持ち、適時、経営理念、経営目標を社員に説明し、共有している								8	9								17	
37		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本 (必須)			・社長をトップとしたコンプライアンス・リスク委員会を設置し、社長がコンプライアンスの重要性を社員に向けて発信している。 ・コンプライアンスマニュアルを作成し、それに沿った運用をしている。 ・コンプライアンス研修を実施している																16		
38		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本 (必須)			・経営戦略室と管理本部各々が担当し、組織的に行っている。																16		
39		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本 (必須)			・経営戦略室と管理本部各々が担当し、組織的に行っている。																16	17	
40		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ (任意)			・每期部門ごとにリスクアセスメントをし、対策を講じている。 ・コンプライアンス・リスク管理委員会で評価、見直しをしている。																16		
41		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ (任意)			・経営理念に基づくESG方針の中でCSRの方針決めをして対応している。 ・HPでの活動情報の開示は、都度行なっている。																16		
42		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ (任意)			BCP対策は、災害対策本部を置く体制を定めており、定期的に緊急時の訓練を実施している。									9		11		13 13.1			16		
43		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ (任意)			・取締役と執行役員には特別プログラムで研修を行っており、今後は長期的育成のために指名・報酬委員会でサクセッションプランを検討していく。								8	9								17	

独自に設定したSDGsに資する取組			具体的な取組		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されていることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取組む予定のものであっても、その取組を「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前の【予定】を選択入力してください。）
- ・【非該当】欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合に選択入力し、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載するほか、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、できるだけ、その旨を併せて記載してください。
（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、女性の活躍推進企業知事表彰、男女共同参画推進県民会議表彰、障がい者雇用優良事業所等表彰、信州豊かな環境づくり県民会議表彰、長野県技能評価認定制度、NAGANOものづくりエクセレンス認定、信州福祉事業所認証・評価制度、信州リサイクル製品認定制度、信州の環境にやさしい農産物認証制度、長野県原産地呼称管理制度、信州おもてなし大賞、えるぼし認定、循環型社会形成推進功労者表彰、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）

○ この「要件2」は、ISO26000（※1）、RBA（Responsible Business Alliance）（※2）行動規範等を参考に、非財務情報（SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項）について整理し作成

○ 「SDGsとの関連性」については、各項目について、169のターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、 間接的（結果として）に寄与する17ゴールが当てはまる場合は、赤字で番号を記載

○ 企業が県へ申請する際には、チェック欄へのチェックとあわせ、「具体的な取組」へ取組内容を記載

※1…組織の社会的責任に関する国際規格 ※2…労働環境、製造プロセスの環境負荷に対する責任を持っていることを確認するための規定